

7. 情報発信・広報活動等

①研究活動等の公開状況（講演会、公開講座等）

シンポジウム 講演会		公開講座 セミナー		その他 (施設等の一般公開等)		合 計	
件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数
2	59	8	349	4	117	14	525
○主なシンポジウム、公開講演会、施設等の一般公開の開催状況							
開催期間	形態 (区分)	対象	公開講座等名称	概 要	参加 人数		
H30.12.5	セミナー	国際	藤崎幸藏客員教授による講義「中国の新疆・青海省のマダニ種」の開催	藤崎幸藏客員教授による講義「中国の新疆・青海省のマダニ種」を開催した。現在中国より来日中の3名の共同研究員の他、マダニ研究に従事する留学生が参加した	11		
H31.1.22	セミナー	国際	上海獣医学研究所との合同セミナー	10名の研究者がマダニとマダニ媒介感染症の診断・治療・予防法開発に関する研究発表を行った。	18		
H31.2.22	研究会	国際	原虫病研究センター共同研究成果報告会	本研究センターと他大学の先生方とで実施した、共同研究の成果報告会 発表者 (Speaker) : 長崎大学熱帯医学研究所 麻田正仁助教 京都府立医科大学医学研究科 村越ふみ助教 帯広畜産大学保健管理センター 暮地本宙己特任准教授 鳥取大学農学部共同獣医学科 井口愛子講師	25		
H31.3.5	研究会	国際	コーネル大学寄生虫学関連教員と原虫病研究センターならびに関連教員との共同研究会	コーネル大学寄生虫学関連教員と原虫病研究センターならびに関連教員との共同研究実現に向けた見学及び研究紹介・研究打ち合わせ	31		

② 定期刊行物やホームページによる一般社会に対する情報発信の取組

情報発信の手段・手法	概要およびわかりやすい情報発信のための工夫
ホームページ	<p>センター専用のホームページ（日本語版・英語版）を開設し、研究活動（プロジェクト、国際協力）や研究成果（論文リスト、受賞、年報）のほか、毎年度発行している年報や原虫病に関する国際的定期刊行誌「The Journal of Protozoology Research ISSN 0917-4427」等を掲載し、国内外に向け広く紹介している。</p> <p>なお、研究内容が研究者のみならず、一般市民に向けても、広く理解が得られるよう、情報発信について工夫している。例えば多くの原虫病を媒介し、人や動物に甚大な被害を与えている「マダニ」の研究については、「マダニ解説ビデオ」や「とかちマダニじてん」を制作し、公開している。</p> <p>さらに、平成 29 年度には OIE コラボレーティングセンター及びリファレンスラボラトリーの専用ホームページを新たに作成し、実施可能なスーラ病診断検査に関する情報と検査依頼手順を公開した。また、この手順書は、米国農務省・動植物検疫所 (USDA-APHIS) ホームページからも公開されている。</p>
SNS	<p>研究ジャーナルや人材育成活動などの情報を発信するため、Facebook を開設し、研究成果等の情報を公開するとともに、研究者コミュニティや一般ユーザからのレスポンス把握に利用している。</p>
パンフレットの作成	<p>毎年センター概要や研究活動を紹介したリーフレット（日本語版・英語版）を作成し、国内外の関係機関への送付や公共施設への設置、市民が来場するイベントでの配布等により、センターの活動について広く周知している。</p>